

患者の皆様へ

2021年11月18日

呼吸器外科

現在、呼吸器外科では、「間質性肺炎合併肺癌に対する外科治療成績の検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2008年1月から2020年12月までに当院で手術を受けた、間質性肺炎を合併した肺癌患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「間質性肺炎合併肺癌に対する外科治療成績の検討」

2. 研究の意義・目的 間質性肺炎を合併していた肺癌患者さんの治療成績を検討する研究です。長期的な成績をもとに、どのような病状の患者さんに手術が有効なのかを検討します。

3. 研究の方法 上記期間に千葉大学医学部附属病院にて肺癌手術を受けられた方につき、診療録をもとに性別、身長、体重、合併症、既往歴、原病歴、前治療、診療録上の治療経過、合併症の有無、生存、再発の有無、再発した場合は再発様式および追加治療の有無、呼吸機能検査、心電図検査、血液・血液生化学検査、腫瘍マーカーなどの外注検査を含む血液検査結果、胸部レントゲン画像、胸部CT、頭部MRI、FDG-PET、気管支鏡画像、手術後の経過、手術後の病理結果をもとに、詳細に手術成績を検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化して管理し外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名、住所、生年月日などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学医学部附属病院呼吸器外科臨床研究室内の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて
揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 呼吸器外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院呼吸器外科

医師 坂入 祐一

043（222）7171 内線5464